

United Tsuchiura

- 市民がつくるまち -

leader 木村航太 sub 大橋瑞生
大場星哉 芦田遥陽 高祖侑希
西美佳 御手洗陽 TA:堀龍一

市民がつながり、一体となることで市民が**課題解決の主体**となり
市民自身で「**住みたいまち**」をつくる

行政機能のスリム化 & 市民参画の誘発

生活を「維持する」コミュニティ 生活コミュニティ

ソフト防災対策、孤独死、空き家増加のリスク
→住環境に基づくコミュニティ強化の必要

コミュニティ強化を目指す方針

アドプト制度を用いて
段階的なコミュニティ強化を
目指す

- ① 中学校区単位でアドプト制度の契約
- ② 小さな単位（町内会）ごとに管理区域を定める
- ③ イベント（町内のまつり・食事会）と管理事業の同時開催
- ④ 災害時の避難体制やゴミ出しなど →安心して暮らせるコミュニティに
- ⑤ 空き家や公園など利用方法を地域で意思決定

アドプト制度とは…
行政が管理する道路・公園などの維持管理を市民に委託する



コミュニティ強化による効果

- ・地域コミュニティの強化が可能になる
- ・生活道路の維持管理を使用する地域住民に委託することで住民の求める設備投資を可能にする
- ・道路などの清掃委託料削減につながる

3つのコミュニティ

生活を「つくる」コミュニティ 共働

生活において重要な要素となる“はたらく”
人々がつながりあうことで、育児や介護を含めた広義での“はたらく”
という点から若者の人口流出・少子高齢化に歯止めをかけることを目指す

- ①職の選択枝が広いまち
- ・職の選択枝を広げる
 - ・新しいことに挑戦しやすい雰囲気をつくる
- 人口流出に歯止めをかける！

戦略

これを実現するために
… 6次産業化!



①旧小学校を加工場に改築

- ・加工場の**建設費削減**
- ・**地域シンボル**であった建物の復活→**地域愛着増進**



②土浦ならではの6次産業化推進



メリット

- ・雇用の創出
- ・新たな視点を持った人材の確保
- ・コミュニティ強化
- ・採算性確保
- ・ブランドイメージ醸成

②介護・育児を行いやすいまち

市民が助け合うことで介護や育児を行いやすい環境を目指す
→少子高齢化に対応する！

1. テレワークの導入

従業員

- ・在宅で仕事と介護・育児の両立が可能
- ・職場復帰が容易

企業

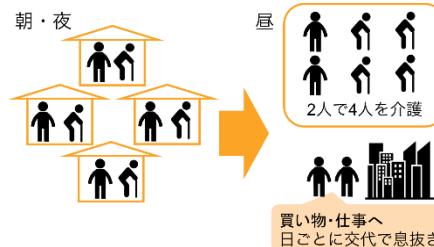
- ・新たに雇用するよりコストが低い

メリット

2. 共同介護

介護を行っている人をグループ化する
共同介護によって

- ・悩みやストレスを共有
- ・息抜きの時間を確保



生活を「豊かにする」コミュニティ 駅前広場

商業・公共施設が集まるJR土浦駅西口に
滞留空間として駅前広場を整備することで...

- ・撤退の続く駅前商業の復活、また市民の交流拠点として**趣味や技能を表現・共有できるコミュニティづくり**のきっかけとなる
- ・西口の歩行空間はペDESTリアンデッキに限定されているため、人々のすれ違いが少なく駅前を素通りしている現状を改善する

駅前広場概要

- ① 現在のタクシープール部分を芝生と遊歩道で構成された駅前広場を整備する。様々なイベントを開催する他、地元屋外テラス等を誘致する
- ② 土日祝日のみ自動車に対し通行規制を行い、歩行者天国とする事で人々が行き交い、出会う場所となる市民活動の発表の場としてステージを設置
- ③ タクシー乗り場をバスステーションに移設

効果として...

- ・イベントの売り上げ
- ・にぎわいの創出
- ・新たな人・趣味との出会い
- ・周辺商業への波及



駅前広場イメージ図

- ・出会う・行きかう場
- ・とどまる場
- ・自己表現の場



↑QRコードより駅前広場の↑イメージ映像をご覧ください